


## 9-3 トイレ(洋式便器)

### (1) 手順

手順①：トイレトーパーの補充	 <p>便器清掃は衛生に気を付けて作業を進めていきましょう。</p>
手順②：資機材準備	
手順③：洗浄	
手順④：拭き上げ、点検	
手順⑤：報告	

### (2) 洋式便器清掃での約束

約束①：衛生面に注意して作業する(手袋・マスクの着用)。
約束②：パッドやタオルを流さないように注意する。

### (3) 用意するもの

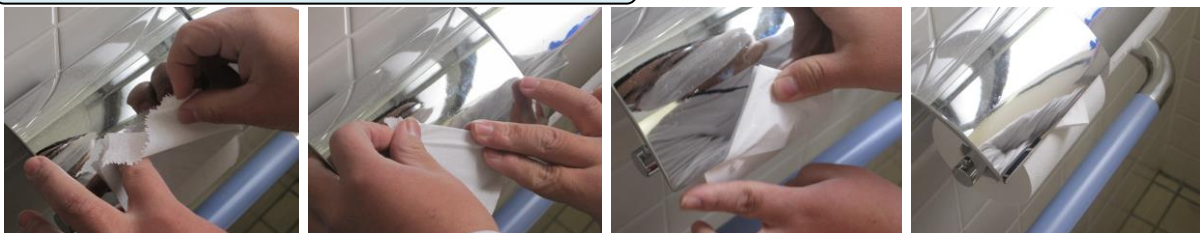
				
システムバケツ 1セット	ピンクのゴム手袋 1双	しろパッド 1枚	さぎょうひょうじばん 作業表示板 1枚	
				
ピンクタオル 1枚	あおタオル 1枚	しろタオル 1枚	ようせんざい トイレ用洗剤 1本	マスク 1枚

洋式便器清掃も小便器清掃と同じように、**ピンクのゴム手袋**を着用します。便器の中から汚水が跳ねることもあるので、**マスク**の着用も忘れずしておくことと安心です。

資機材はシステムバケツに入れます。**最初に作業表示板を入口に立てることも**忘れないようにしましょう。目皿はありませんので、普通のバケツを用意する必要はありません。

## (4) 作業の流れ

### 手順①：トイレトーパーの補充



はじめに、トイレトーパーの補充と三角折りを行います。これはまだ手がきれいなうちにやっけてしまわなくてはならない作業ですので、トイレ清掃全体の中でも最初に行うことが多いです。まず中途半端に残っていた部分を切り、ペーパーホルダーのふたの上で、左右からペーパーをおかえします。きれいに三角を作ったら、三角の先端が少しだけ出るように位置を調整して出来上がりです。個室がたくさんある場合は、先に全てのペーパーの補充を終わらせてしまいましょう。

### 手順②：資機材準備



汚水を吸い込まないように、マスクで鼻と口をしっかりと覆いましょう。ゴム手袋の裾は、折り返さないで使います。システムバケツに必要な資機材を使いやすいように入れておきます。ピンクタオルはあらかじめ絞っておきましょう。

### 手順③：洗浄

#### 白パッドで洗う



次に白パッドで便器を洗っていきます。床にこぼさないように、便器の上で、白パッドにトイレ用洗剤を掛けます。洗剤をなじませたら、ふたの裏から洗い始めます。ふたと便座のすき間に汚れがたまりやすいので、丁寧に洗っていきます。次に便座の上、便座の裏、便器の縁、便器の外側の順に洗っていきます。外側をきれいに洗ったら、便器の内側を洗います。水が出てくる部分は水垢が付きやすいので、しっかりこすります。内側も上から下にまんべんなく洗ったら、最後に排水口を洗って、白パッドを絞ります。

### 便器の水拭き



洗い終わったら、白パッドなどを流してしまわないように、便器の中に白パッドなどが  
ないことを確認し、ふたをしてから水を一度流します。次に、あらかじめ固く絞っておい  
たピンクタオルで水洗のレバーの金属部分を拭き上げます。水拭きの手順は白パッドでの  
洗浄と同じです。便座の内側は汚れが付きやすいところなので、丁寧に拭き上げましょう。  
便器の内側は拭きません。

### 便器のから拭き



水拭きが終わったら、青タオルで、てすりやペーパーホルダー、水洗のレバーなどを拭き  
ます。次に便器を、ピンクタオルと同じ手順で拭いていきます。ピンクタオルと同様に便  
器の内側は拭きません。

### 手順④：拭き上げ、点検

最後に床にこぼれた水滴などを白タオルで拭き上げ、点検をします。便器にも水滴や汚れ  
が残っていないか確認し、残っていたら拭き取りましょう。

### 手順⑤：報告

全ての工程が終了したら、システムバケツに使用したタオルや洗剤をきれいにしまい、  
手袋を外します。最後に作業表示板を片付けて、姿勢を正し、はっきりした声で報告を  
しましょう。